

公益社団法人富山県サッカー協会 2020年度第11回理事会

2021年1月26日 開催

決議事項

なし

報告事項

1. タウンミーティング開催の件

本協会の今後の活動方針や運営改善内容などを説明し、参加者から建設的な意見をもらう場としてタウンミーティングを開催する。

日時：2021年2月20日（土） 午後4時30分から

場所：富山県民会館 304号室

内容：活動方針、運営改善内容ほか詳細は今後検討。次回理事会で報告。

対象：協会社員、登録選手等、富山県内サッカーファンほか関係者

募集：登録チームへの案内、協会ホームページでの告知など

2. 75周年実施委員会の件

本協会は本年、設立75周年を迎える。記念事業を実施するため、75周年実施委員会を設立し、別紙のとおり会長、委員長、委員、事務局を委嘱する。今後、事業内容を決定し、実施する。ある程度内容を決めところで理事会承認をもらいたい。

資料1

3. JFA補助金ヒアリングの件

財務経理委員会と事務局が各種別委員会から来年度の事業計画およびJFA一括補助金の要求についての一次ヒアリングを行い、昨年12月に終了した。一部事業については修正し再提出を求めている。新規事業として障がい者サッカーや小学校低学年年代の普及、女子の強化育成の提案、未来に向けての提案もあった。それらを含めて予算を組んで行く。その他の部門の補助金要求も含め精査し、2月理事会に予算の提案をする。

4. 富山県による立入検査に係る措置状況報告書提出の件

富山県公益認定等審議会による2020年10月22・23日の立入検査結果に基づく改善指導事項の通知を受け、措置状況報告書を提出した。

5. JFA地域代表者会議、評議委員会報告の件

2020年12月26日に開催されたJFA地域代表者会議、評議委員会の内容を報告した。

7. 代表理事、業務執行理事職務執行状況報告の件

定款第21条により代表理事・会長、業務執行理事・専務理事の職務執行状況を報告した。

9. 種別委員会活動報告の件

・コンプライアンス委員会

財務経理委員会規程、財務経理諸規則など、運営方針にある規程でまだ決定していない規程を2月1日のコンプライアンス委員会で討議する。そこで決まった案を第三者委員会にも報告したうえで役員会、理事会に付議する。また、運営方針に基づいて理事会報告を今回のものからホームページに掲出する。掲出は議事録が確定した後としたい。

・1種（社会人連盟）

JFAマッチコミショナー更新研修会が2月21日、富山電気ビルで実施される。参加いただきたい。2月上旬に対象者に案内が来る。

グラウンド調整会議を実施したが、この後各会場施設に使用のお願いに行く。その結果、個々に調整を行うので、協力をお願いしたい。

・1種（大学・高専連盟）

例年12月にあるインカレが新型コロナウイルス感染の影響で中止になった。1月に「あたりまえカップ」が開催されたが、県内チームは出場しなかった。決勝戦は東海大と法政大だったが、東海大が優勝した。地域リーグにも夢が持てそうな結果となった。

・クラブユース連盟

クラブユース連盟女子の練習会は10月から今月まで実施している。新型コロナウイルスの感染状況もあるが、今後も実施する予定だ。

・4種委員会

12月に開催された全日本U12サッカー選手権大会にFCひしがしが参加したが、1勝2敗で予選リーグ敗退となった。選手は頑張ったが試合経験が少なく残念な結果となった。全国的に試合数が多いチームは素晴らしい試合展開をしていた。指導者の質が問われているとも感じたので、今後指導者の質をあげていきたい。

・女子委員会

オーバー30の全国大会に高岡クイーンズが出場する。新型コロナウイルスの感染状況もあるが、この大会は開催する予定だ。

・技術委員会

1月16日、17日に北信越の技術委員会が開かれた。3月のU13トレセンは実施する予定。U16トレセンリーグ後期は中止が決定している。2月末から3月にかけての指導者養成トレセンスタッフ研修会は実施する予定だ。

次年度は女子の国体U16に向けて、U16女子トレセンリーグ、後期はU15女子トレセンリーグを実施するので、女子事業が増える。新規事業が増えるので予算も増額となる。

県内は1月に新型コロナウイルス感染状況がステージ2になったため、技術委員会関係の事業は中止とした。

・医学委員会

1月に予定していた研修会は中止したが、別に3月に救急救命研修会を開催する予定で準備を進めている。